

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026年1月19日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部商学科
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2025年12月27日
明治大学卒業予定年月	2028年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	カリフォルニア州立大学ドミンゲス・ヒルズ校(日本語名) California state university Dominguez hills(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2025年8月～2025年12月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 経営行政・公共政策学部 経営・マーケティング学科 現地言語での名称: the Management and Marketing department, located in the College of Business Administration and Public Policy. <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 8月下旬～12月中旬 2 学期: 3 学期: 4 学期:
学生数	15530人
創立年	1960年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (USD) (1 現地通貨 = 158 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	
宿舍費	5,237	826,687 円	
食費	1300	200,000 円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	200	30,000 円	mint mobile 6ヶ月払いきり、無制限プラン
現地交通費	100	15,785 円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	2000	315,710 円	
旅費(留学中)	1267	200,000 円	サンフランシスコ、サンディエゴ、ニューヨーク
被服費		円	
医療費		円	
保険費	76	11,997 円	形態: 留学先大学の指定保険
渡航旅費	887	140,000 円	
ビザ申請費	400	63,142 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	11,467 (=1,810,106 円)	円	
総計(A+B) ※円		1,810,106 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：羽田空港 目的地：LAX 経由地：

復路 出発地：LAX 目的地：羽田空港 経由地：

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社： ユナイテッド航空 料金： 70,000 円

復路 航空会社： 日本航空 料金： 70,000 円 ∴合計： 140,000 円

航空券購入方法

旅行代理店(店名：)

インターネット(サイト名： Expedia)

その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前：) アパート ホームステイ

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 4 人)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

留学先大学の斡旋

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

自炊をできるように準備しておくことで食費を抑えられルと思います。ルームメイトや友達と仲良くなることでスーパーにつれて行ってもらえると思うので、自身の言語レベルに自信がなくても積極的にコミュニケーションを取ることをお勧めします。

現地情報

<p>1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。 (例: 現地の病院、学内の診療所)</p> <p><input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (治療を受けた場所: 風邪薬を服用し、病院などには行きませんでした。)</p>
<p>2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:)</p>
<p>3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?</p> <p>ルームメイトに危険な地域については聞きましたが、そのような地域に近づく機会がなかったため、特に危険な体験はしませんでした。</p>
<p>4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</p> <p>寮のWi-fiも、自分で購入したmint mobileの接続も問題ありませんでした。</p>
<p>5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</p> <p>基本的には全てクレジットカードで決済しました。</p>
<p>6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。</p> <p>パスタソースは日本に売っているものの方が私の好みには合いました。</p>
<p>7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。 (例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)</p>

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: 単位修得ができた がまだわからないため、未定。)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
beginning Japanese 1		初級日本語
科目設置学部・研究科	人類学部	
履修期間	1 学期	
単位数	3.0	
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Sachi Johnston	
授業内容	日本語や日本の文化について学ぶ初級日本語の授業に先生のサポートとして参加した。	
試験・課題等	定期試験あり	
感想を自由記入	日本語を学ぶ外国人の学生を手助けすることで、日本語の難しさ、奥深さ、文化の独特さを知ることができた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Principles of Marketing	マーケティング総論
科目設置学部・研究科	経営行政・公共政策学部 経営・マーケティング学科
履修期間	1 学期
単位数	3.0
本学での単位認定状況	3.0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Allan colman
授業内容	マーケティングの基本について学ぶ。
試験・課題等	定期試験あり
感想を自由記入	講義が基本だったが、クラスメイトとディスカッションをして、マーケティング戦略について考える授業もあった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Sports, Entertainment & Hospitality Management	スポーツ・エンターテインメント・ホスピタリティ・マネジメント
科目設置学部・研究科	経営行政・公共政策学部 経営・マーケティング学科
履修期間	1 学期
単位数	3.0
本学での単位認定状況	3.0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Yann Abdourazakou
授業内容	スポーツビジネスにおける様々な契約や実態を学ぶ。
試験・課題等	オンライン試験
感想を自由記入	アメリカらしいスポーツをビジネスとしてとらえる考え方がわかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
MANAGING SPORTS FACILITIES	スポーツ施設管理
科目設置学部・研究科	経営行政・公共政策学部 経営・マーケティング学科
履修期間	1 学期
単位数	3.0
本学での単位認定状況	3.0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	オンライン授業 (チュートリアル 講義形式等)
授業時間数	1 週間に 60 分が 1 回
担当教授	Yann Abdourazakou
授業内容	スポーツ施設の管理について学ぶ
試験・課題等	オンライン試験
感想を自由記入	思ったよりも実践的な内容だった。スポーツ施設の現場で働くための知識を学んだ。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

特になし

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	toefl 受験、交換留学のための面接
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	渡航
	10月～12月	帰国
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留學生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私が留学を通じて感じたことは、目的を持つことが重要ということです。私はスポーツビジネスを学びたいと思い、留学をすることにしましたが、この目的意識が現地での行動指針になっていました。4ヶ月という、留学としては決して長くない期間ではありましたが、アメリカのスポーツを浴びるほど体験することができました。目的は人それぞれだと思いますが、せっかく留学をしたのに、座学だけでは日本にいるのと変わらないと思います。インターネットの発展した時代に生きる私たちなので、ただの情報収集はスマホがあればできるので、本当に留学先でしか学べないことや体験を目的に据えることが重要ではないでしょうか。

また、留学するにあたって、言語は大きな壁になり得ると思いますが、各々の語学検定などの基準をクリアできたのならそれほど心配する必要はないと思います。多少不安があっても、あくまで第二言語なので、できなくて当たり前だと思って現地にいってしまってもいいと思います。(もちろん日本にいるうちにたくさん勉強することもとても大事です。)言語での失敗や試行錯誤も含めて留学経験と言えらると思います。

目的意識をもつことで、多少の失敗も目的達成のためのステップと考えられるようになるはずでず。自分の目的を強く持ってがんばってください。